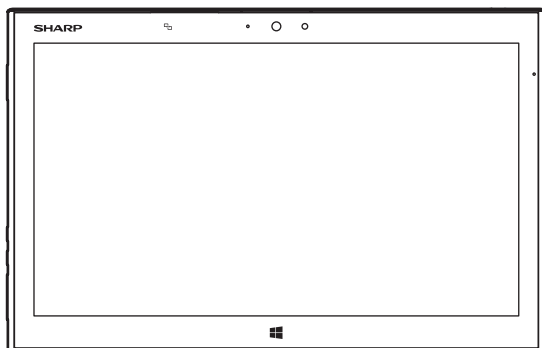


SHARP®

取扱説明書 タブレット

形名 **RW-16G1**



ご購入あげいただき、まことにありがとうございました。

本書や付属の説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全にお使いいただくために」(P. 4 ページ) を必ずお読みください。
- 本書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。

ご使用になる前によくお読みください

製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、裏表紙に記載している問い合わせ先までご連絡ください。

ご使用前のおことわり

- この製品は無線 LAN に対応しています。
 - お客様または第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
 - 停電・電力線上のノイズなどの外部要因、または天災・原因不明のネットワーク障害その他の不可抗力によりお客様または第三者が受けられた損害（データ損失、その他の直接・間接の損害）、またはそれらにより生じた故障もしくは不具合については、法令上責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
 - お客様または第三者が、この製品の使い方を誤ったときや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは、記憶内容が変化・消失する恐れがあります。
 - 重要なデータは、必ず SD メモリーカードなど他の記録媒体に記録し保管してください。
 - この製品の AC アダプタージャックに、AC アダプターの接続をおこなった場合は、自動的に電源が入る場合があります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された区域では AC アダプターの接続をおこなわないようご注意ください。
 - 本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することはお断りします。
 - この製品および本書の記載内容、各種サービスなどの内容は、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・『安全にお使いいただくために』（※ 4 ページ）には、この製品を安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。内容をよくお読みになったうえで、この製品をお使いください。

操作説明について

■ 『クイックスタートガイド』（本体付属品）

この製品を使い始めるための基本的な操作を説明しています。

『クイックスタートガイド』で紹介していない機能や操作説明については本書やタブレットサポートページをご覧ください。

■ 『取扱説明書』（本書）

この製品の取り扱いについて、注意すべきことやアフターサービスについて説明しています。

さまざまな機能のより詳しい説明については、タブレットサポートページをご覧ください。

■ 『デジタイザーペン取扱説明書』（本体付属品）

この製品に付属のデジタイザーペンの取り扱いについて説明しています。

■ 『サポートガイド』（PDF）

この製品の詳しい操作方法を説明しています。

タブレットサポートページに掲載しています。ダウンロードしてお使いください。

タブレットサポートページ




<http://www.sharp.co.jp/business/tablet/support/>

もくじ



ご使用になる前によくお読みください.....	2
操作説明について.....	2
安全にお使いいただくために	4
使用上のご注意	7
取り扱い上のお願い	7
ディスプレイについて.....	8
無線 LAN 機能 / Bluetooth 機能 / NFC 機能に関するご注意.....	8
電波障害に関するご注意.....	9
バッテリーの交換について.....	9
リサイクルについて	9
輸出管理規制.....	9
著作権に関するご注意.....	10
OS のサポートに関するご注意.....	10
この製品で使用している知的財産権	10
お客様へのお願い	10
商標、登録商標	12
その他.....	12
アプリケーションの更新について	12
付録.....	13
アフターサービスについて	13

安全にお使いいただくために

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。






	危険 人が死亡または重傷を負う恐れが高い内容を示しています。
	警告 人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
	注意 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

・図記号の意味は以下のとおりです。











	しては いけない ことを表しています。
	し なければならない ことを表しています。

■ 本体、AC アダプター、電源コードの取り扱いについて (共通)

危険

	直射日光の当たる場所や炎天下の車内、火やストーブのそばなど、高温になる場所で使用、保管、放置しない 火災の原因となります。
	火の中に投げ入れたり、加熱したりしない 火災の原因となります。
	電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れない 火災・感電の原因となります。
	分解や改造をしない 火災・感電の原因となります。
	水や雨滴、海水、飲料水、ペットの尿などでぬらさない 中に水が入ると、火災・感電の原因となります。
	AC アダプター、電源コードは、必ず付属品を使用する 火災・感電の原因となります。

警告

	強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない 火災・感電の原因となります。
	破損したまま使用しない 火災・感電の原因となります。
	端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)や燃えやすいものなどを接触させない また、内部に入れない ショートによる火災・感電の原因となります。
	使用中や充電中に、布や布団などで覆ったり、包んだりしない 熱がこもって、火災の原因となります。
	ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入るときは必ずこの製品の電源を切り、充電をしている場合は中止する 使用中や充電中に発生した静電気がガスに引火し、火災の原因となります。
	ぬれた手で使用しない 火災・感電の原因となります。
	周囲温度 5℃～35℃、湿度 20%～80%の範囲で使用、充電する 極端な温度下で使用、充電すると火災・感電の原因となります。
	使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、今までと異なる状態になったときは、直ちに次の作業をおこなう ・ACアダプター、電源コードを接続しているときは、コンセントから抜く ・この製品の電源を切る ・「アフターサービスについて」(P.13 ページ)を参照し、点検・修理を依頼する 異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめる 火災の原因となります。
	電源が切れた状態(サスペンド含む)で何度も充電停止状態(充電LEDが点滅)になる場合は、充電回路または内蔵バッテリーの異常が考えられるので、直ちに充電を中止し、「アフターサービスについて」(P.13 ページ)を参照し、点検・修理を依頼する 異常な状態のまま使用すると、火災の原因となります。

⚠ 注意

- ❌ ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かない
落下して、けがの原因となることがあります。
- ❌ ほこりや湿気が多い場所で使用、保管しない
火災・感電の原因となることがあります。
- ❌ 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かない
鼻や口をふさいで窒息したり、けがの原因となることがあります。

■ 本体の取り扱いについて

⚠ 警告

- ❌ ディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけない
失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。

- ❌ また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭きとり、石鹸で水洗いしてください。
- ❌ 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中はこの製品を使用しない
交通事故の原因となります。

次の場所では電源を切る

- 混雑した場所（満員電車の中など）
- 医療機関（病院など）の中
- 医療用電気機器の近く
- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器（火災報知器など）の近く
- 航空機内

電波により心臓ペースメーカー、医療用機器、電子機器、航空機の動作に影響を与え、事故の原因となります。

また、航空機内で使用することは、航空法違反となり処罰されることがあります。

- ❗ 心臓の弱い方は、音量的設定に注意する
心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

- ❗ 内蔵バッテリーが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざける
漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

内蔵バッテリー内部の液体が漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけない

- ❗ 失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診断を受けてください。

⚠ 注意

- ❌ 爪先でタッチパネル操作をしない
爪が割れたり、突き指などけがの原因となることがあります。

- ❗ 自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売店に電波による影響について確認のうえ使用する
車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となることがあります。

- ❗ 皮膚に異状が生じた場合は直ちに使用をやめ、医師の診断を受ける
体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などの原因となることがあります。

- ❗ この製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがあるので注意する
長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。

健康のために、次のことを守る

体調に悪影響を及ぼす原因となることがあります。

- 連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休ませてください。
- 新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。（操作場所の明るさの目安：500ルクス）
- 画面からある程度の距離をとって使用してください。
- 明暗の差の大きい所では使用しないでください。
- 日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
- この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
- お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、この製品を使用される前に必ず医師と相談してください。またこの製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診断を受けてください。



SDメモリーカードの取り付け／取り外しをするときは、カードの挿入口を顔のほうに向けない

急に指を離すとカードが顔に向かって飛び出してくることがあります。



SDメモリーカードを、子供の手が届く場所に置かない

誤って飲み込んだり、けがの原因となります。

■ ACアダプター、電源コードの取り扱いについて



警告

ACアダプター、電源コードは誤った使い方をしない

火災・感電の原因となります。

- コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。
- ACアダプター、電源コードにコードを巻きつけたり、コードを結んだり、束ねたりしないでください。
- コードの上に重いものをのせないでください。



コンセントにつながれた状態で端子をショートさせない

火災・感電の原因となります。



コンセントに電源コードを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させない

火災・感電の原因となります。



電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

火災・感電の原因となります。



電源コードをコンセントから抜くときは、コードを無理に引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となります。



タコ足配線をしない

タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。



使用中や充電中に雷が鳴りはじめたら、ACアダプター、電源コードに触れない

感電の原因となります。



指定の電源、電圧で使用する

誤った電圧で使用すると火災・感電の原因となります。

電源は、AC100V (50Hz/60Hz) のコンセントに接続してください。



電源プラグに付いたほごりは、乾いた布で拭きとる

火災・感電の原因となります。



電源プラグをコンセントから容易に抜き差しできる状態で使用する



電源プラグは、根元まで確実に差し込むほごりが付着して火災・感電の原因となります。



お手入れのときや長期間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜く

火災・感電の原因となります。



水などの液体が入った場合は、直ちに電源コードをコンセントから抜く

火災・感電の原因となります。



付属のACアダプター、電源コードは、この製品以外には使用しない。

火災・感電の原因となります。

■ デジタイザーペンの取り扱いについて



警告



デジタイザーペンを人に向けて振り回さない

本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

■ その他



警告



ヘッドセットやヘッドホンを使用するときは、適度な音量にする

音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。



注意



ヘッドセットやヘッドホンをしたまま電源を入れたり切ったりしない

「ブツッ」という刺激音により聴力に悪影響を及ぼす原因となることがあります。

使用上のご注意

取り扱い上のお願

■ 共通のお願い

- この製品内部に水や粉塵を浸入させたり、付属品、別売品に水や粉塵を付着させたりしないでください。この製品、ACアダプター、電源コードは防水/防塵性能を有していません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかる場所でのご使用はおやめください。また、身に付けている場合、汗の湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですでの修理を実施できる場合でも有料修理となります。
- エアコン、加湿器、温風機の吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露することで、内部が腐食し故障の原因となります。
- この製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れてしまうと、ディスプレイ、内部基板などの破損・故障の原因となります。また、この製品を運ぶときは、端子につながっているケーブルやヘッドホンなどはすべて端子から取り外してください。端子に差した状態の場合、端子の破損・故障の原因となります。
- 使用や充電方法は、本書や「クイックスタートガイド」をよくお読みください。
- 金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障・破損の原因となります。

■ 本体についてのお願

- タッチパネルの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもので操作しないでください。タッチパネルが破損する原因となります。
- テレビやラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- この製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障・破損の原因となります。
- 各端子にケーブルやヘッドホンなどを接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障・破損の原因となります。
- SDメモリーカードを挿入する際は、SDメモリーカードが傾いた状態や表裏が逆の状態でも無理に押し込まないでください。SDメモリーカードスロットが破損することがあります。
- 使用中、充電中、この製品は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- ディスプレイやキーのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。故障・破損・誤作動の原因となります。

- 起動中や動作中に、手や導電性異物（金属など）をディスプレイに接触させたままにしないでください。タッチパネルの誤作動の原因となります。
- 磁気カードなどをこの製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- この製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。
- 内蔵バッテリーの使用時間は、使用環境や内蔵バッテリーの劣化度により異なります。

■ ACアダプター、電源コードについてのお願

- 次のような場所では、充電しないでください
 - ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - ・ テレビ・ラジオなどの近く
- 充電中、ACアダプター、電源コードが温かくなることありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、コネクターを変形させないでください。故障の原因となります。

■ デジタイザーペンについてのお願

- デジタイザーペンの先が欠けていたり、削られている場合は使用しないでください。ディスプレイの破損や誤作動の恐れがあります。
- デジタイザーペンの先以外の箇所ではディスプレイに触れないでください。ディスプレイを破損・汚濁させる原因となります。
- この製品に付属のデジタイザーペン以外は使用しないでください。この製品に付属のデジタイザーペン以外のものを使用すると、ディスプレイを破損・汚濁させる原因となります。
- この製品に付属のデジタイザーペンは他の機器には使用しないでください。機器の故障・破損の原因となります。

■ カメラについてのお願

- カメラ機能は、一般的なマラルを守ってご使用ください。
- 大切なシーンを撮影するときは、必ず試し撮りをして、正しく撮影されていることを確認してください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。
- カメラ機能を利用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。
- 勝手に他人の写真を撮って公開したり、配布することは違法行為となります。

ディスプレイについて

この製品のディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素がある場合があります。また、見る角度によって色むらや明るさむらが見える場合があります。これらは、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

同じ画像を長時間表示させないでください。残像現象が起こる場合があります。残像現象は、動画などを表示することで、徐々に軽減されます。

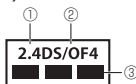
無線 LAN 機能 / Bluetooth 機能 / NFC 機能に関するご注意


■ 電波法に基づく適合証明について

この製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として技術基準適合証明を受けた無線設備および高調波利用設備として型式指定を受けた無線設備を搭載しています。したがって、この製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、日本国内のみ使用できます。

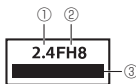
この製品は、技術基準適合証明を受けていますので、分解 / 改造をすると法律で罰せられることがあります。この製品の 2.4GHz 帯の機能は以下のとおりです。


無線 LAN (2.4GHz)



- ①「2.4」
：使用する周波数帯域は 2.4GHz 帯です。
- ②「DS/OF4」
：変調方式は DS-SS 方式 / OFDM 方式です。それぞれの想定される干渉距離は約 40m 以下です。
- ③「」
：2.4GHz 帯の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域は回避可能です。

Bluetooth



- ①「2.4」
：使用する周波数帯域は 2.4GHz 帯です。
- ②「FH8」
：変調方式は FH-SS 変調方式です。想定される干渉距離は約 80m 以下です。
- ③「」
2.4GHz 帯の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避することができません。

■ 電波干渉に関するご注意

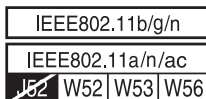
2.4GHz 機器使用上の注意事項

この製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止したうえ、お買いあげの販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、この製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お買いあげの販売店へお問い合わせください。

5GHz 機器使用上の注意事項

この製品は、IEEE802.11n (5GHz) および IEEE802.11a および draft IEEE802.11ac 通信利用時は 5GHz 帯域の電波を使用しております。使用するチャンネルは 36, 40, 44, 48ch (W52) と 52, 56, 60, 64ch (W53) と 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch (W56) です。



5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。

■ 無線 LAN のご使用に関するご注意

1. この製品の使用周波数帯では、他の機器への干渉・混信等を避けるために、本書の使用上のご注意に沿った運用をおこなってください。
2. 接続相手の機器によって接続できない場合や通信できない場合があります。接続相手を選定する場合には事前に十分なテストをおこなってください。
3. 使用場所の電波環境や建造物の構造、設備などの配置、人や車両などの移動状況によっては、空間的・時間的に接続できない場合や通信できない場合、あるいは接続や通信ができてても通信速度が低下する場合があります。
機器の運用 / 設置前には、現場環境で十分なテストをおこなってください。

■ 無線 LAN ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

(お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です)無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用して端末と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、通信内容を盗み見られたり、ネットワークに不正に侵入される等の問題が発生する可能性があります。

ルーターなどの無線 LAN 機器は、販売直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。したがって、セキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、ご使用になる前に必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定をおこなってください。

なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上ご使用ください。

※無線 LAN 機器をお使いの場合は、お買いあげの販売店もしくはご使用の機器のサポート先にお問い合わせください。お客様がセキュリティの設定をおこなわないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をおこない、製品をご使用ください。

■ 機器認証表示について

この製品には、電気通信事業法に基づく小電力データ通信の無線局として、認証を受けた無線設備を搭載しています。

■ 電波障害に関するご注意

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときには、次の点にご注意ください。

- この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- この製品とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- クラス B 情報技術装置の技術基準に適合させるために、この製品の USB 端子や HDMI 端子に接続するケーブルは、シールドされたものを使用してください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

■ バッテリーの交換について

バッテリーは消耗品です。充放電を繰り返すうちに劣化し、使用時間が極端に短くなります。バッテリーの劣化は、使用状況や動作環境によって異なりますが、満充電にしても極端に使用時間が短くなったときは、新しいバッテリーと交換する必要があります。この製品のバッテリーはお客様自身では交換できませんので、裏表紙に記載している問い合わせ先へご連絡いただき、バッテリーの交換を依頼してください。(有償)

■ リサイクルについて

この製品に使用していますリチウムイオン電池はリサイクル可能な有益な資源です。リサイクルにご協力をお願いします。リサイクルについては裏表紙に記載している問い合わせ先まで、ご相談ください。



■ この製品を廃棄するときは

本製品は、事業系パソコンです。

廃棄のお申し込み方法は、

<http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/recycle/business.html> をご参照ください。

廃棄費用は、お客様のご負担となります。

■ 輸出管理規制

この製品を海外へ輸出する際は、「外国為替及び外国貿易法」(外為法)の適用を受けます。またこの製品には米国法に基づく再輸出規制対象品が含まれており、米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受けます。

この製品を他人に使わせたり譲渡する目的で海外へ持ち出す場合は、輸出許可が必要になることがあります。旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には許可は不要です。米国再輸出規制によりこの製品をキューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアへ持ち込むためには米国政府の輸出許可が必要です。詳しい手続きについては、経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

著作権に関するご注意

この製品を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者などから許諾を受けているなどの事情が無いにもかかわらず、この範囲を超えて複製・編集や複製物・編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

OS のサポートに関するご注意

この製品では、プリインストールされている OS（日本語版）のみをサポートしています。

Supported Operating System

This model only supports the pre-installed Japanese language operating system; other operating systems are not supported.

この製品で使用している知的財産権

この製品で使用しているソフトウェアのライセンス情報

■ ソフトウェア構成

この製品に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

■ 当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

この製品のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。またこの製品は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License(以下、GPL)、GNU Lesser General Public License(以下、LGPL)、GNU AFFERO GENERAL PUBLIC LICENSE(以下、AGPL)、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

■ フリーソフトウェアに関して

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに各種ライセンス契約の確認方法については、シャープタブレットホームページ(URL は裏表紙に記載)をご覧ください。

なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

〈この製品に組み込まれているフリーソフトウェアコンポーネント〉

- MuPDF

お客様へのお願い

この製品をご使用いただく前に、次のページの契約書をよくお読みください。

このたびは、弊社製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。

お客様が購入されたこの製品にプリインストールまたは添付しているシャープオリジナルソフトウェア（以下「本ソフトウェア」と記載します）をご使用いただく前に次のページの契約書をよくお読みください。本契約書にご同意いただけない場合には、この製品を未使用のままこの製品をお求めになった販売店にご返却ください。

お客様がこの製品を使用された場合には、次のページの契約書に記載しているすべての内容について、ご同意いただいたものとしたします。本契約書にご同意いただいた方のみ、本ソフトウェアをご使用いただくことができます。

■ ソフトウェア使用許諾契約書

シャープ株式会社（以下「弊社」と記載します）は、お客様（法人または個人のいずれであるかを問いません）に、本製品にプリインストールされている下記ソフトウェア（以下「本ソフトウェア」と記載します）を使用する権利を下記条項に基づき許諾します。お客様が本製品を使用された場合には、本契約のすべての条項にご同意いただいたものといたします。

- ペンソフトモバイル
- タッチディスプレイレイアウト
- タッチディスプレイリンク 2.0 Lite
- QuickAgent

1. 著作権

- (1) お客様は、本契約の条項にしたがって本ソフトウェアを日本国内で使用する、非独占的な権利を本契約に基づき取得します。
- (2) お客様は、本ソフトウェアを、本製品のみで使用いただけます。
- (3) お客様は、本ソフトウェアのバックアップまたは保存の目的においてのみ本ソフトウェアの全部または一部を一部数に限り複製することができます。

2. 権利の許諾

- (1) 本ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、弊社に帰属しているか又は 第三者から正当なライセンスを得たものであり、本ソフトウェアは日本の著作権法その他関連して適用される法律等によって保護されています。したがってお客様は、本ソフトウェアを他の著作物と同様に扱わなければなりません。
- (2) 本ソフトウェアとともにお客様に提供されるマニュアルおよび取扱説明書等の関連資料（以下「関連資料」と記載します）の著作権は、弊社に帰属し、これら関連資料は日本の著作権法その他関連して適用される法律等によって保護されています。お客様はこれら関連資料を複製することはできません。

3. 制限事項

- (1) お客様は、本ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルをすることはできません。
- (2) お客様は、本契約書に明示的に許諾されている場合を除いて、本ソフトウェアの使用、全部または一部を複製、改変等を行うことはできません。
- (3) お客様は、本ソフトウェアおよび関連資料に付されている著作権表示およびその他の権利表示を除去することはできません。上記 1. (3) に基づき本ソフトウェアを複製する場合には、本ソフトウェアに付されている著作権表示およびその他の権利表示も同時に複製するものとします。
- (4) お客様は、本ソフトウェアを第三者に使用許諾、貸与またはリースすることはできません。

4. 本ソフトウェアの譲渡

お客様は、下記のすべての条件を満たした場合に限り、本ソフトウェアの本契約に基づく使用权を第三者に譲渡することができます。

- i) お客様が本契約書、本ソフトウェアを含む本製品、本ソフトウェアのすべての複製物およびその記録媒体、ならびに関連資料を含む本製品のすべてを譲渡し、これらを一切保持しないこと。
- ii) 譲受人が本契約に同意していること。

5. 限定保証

- (1) 弊社および弊社の関連会社は、本ソフトウェアに関していかなる保証もおこないません。したがって、本ソフトウェアの使用により作成されたお客様のデータの破壊、消失または変更を含め、本ソフトウェアに関して発生するいかなる問題も、お客様の責任および費用負担により解決されるものとします。
- (2) 上記 (1) にかかわらず、最初にご購入されたお客様が本製品を購入された後 1 年以内に、弊社が本ソフトウェアの誤り（バグ）を修正した場合には、弊社はお客様に対して、修正されたソフトウェア、修正のためのソフトウェア（以下、これらのソフトウェアを「修正ソフトウェア」と記載します）、またはこのような修正に関する情報を提供いたします。ただし、修正ソフトウェアまたはこのような修正に関する情報の提供の必要性、提供時期、提供方法等に関しては、すべて弊社の裁量により決定させていただきます。お客様に提供された修正ソフトウェアは本ソフトウェアとみなします。但し、コンテンツデータに関しては本項の責を負わないものとします。本項の規定をもって本ソフトウェアに関する弊社および弊社の関連会社の保証のすべてといたします。

6. 損害賠償

- (1) 弊社および弊社の関連会社は、弊社に故意または重大過失がある場合を除きいかなる場合においても、当該種類の債務不履行または不法行為を問わず、本ソフトウェアの使用によりお客様に直接かつ現実生じた、社会通念上通常発生するものと考えられる損害を超えて責任を負わないものとします。
- (2) いかなる場合においても、本契約に基づく弊社および弊社の関連会社の責任は、お客様が実際に支払になった本製品の代金のうち本ソフトウェアの代金相当額をその上限とします。

7. 契約の期間

本契約は、お客様が本製品を使用されたときに発効し、下記 8. により本契約が終了するまで有効であるものとします。

8. 契約の終了

- (1) お客様は、書面により事前に弊社まで通知することにより、いつでも本契約を終了させることができます。
- (2) 弊社は、お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときは、お客様に対し何らの通知・催告をおこなうことなく直ちに本契約を終了させることができます。
- (3) 上記 (2) の場合、弊社は、お客様によって被った損害をお客様に請求することができます。
- (4) お客様は、本契約が終了したときは、直ちに本ソフトウェアおよびそのすべての複製物ならびに関連資料を破棄するものとします。


9. その他

- (1) 本ソフトウェアは、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令）、米国再輸出規制（Export Administration Regulations）またはその他の国の輸出管理規制の適用を受ける場合があります。本ソフトウェアを輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きを取るものとし、お客様は適用される各国の輸出および再輸出に関する規制を遵守するものとします。
- (2) 本契約の成立、効力、履行および解釈に関しては、日本法が適用され、本契約から生じる紛争については日本国の裁判所の裁判管轄権に服するものとします。

シャープ株式会社

ビジネスソリューション事業推進本部
〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町 492 番地

商標、登録商標

- インテル®、Intel®、Intel® Core は、アメリカ合衆国およびその他における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows® は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 

SD ロゴ、SDHC ロゴ、SDXC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- デジタルアーツ / DIGITAL ARTS、アイフィルター / i-フィルターは、デジタルアーツ株式会社の登録商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- DisplayPort は Video Electronics Standards Association の登録商標です。
- FeliCa は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術です。FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。
- その他、製品名などの固有名詞は各社の商標、または登録商標です。

その他

- この製品は MPEG-4 Visual Patent Portfolio License に基づき、下記に該当するお客様による個人的で且つ非営利目的に基づく使用がライセンス許諾されており、これ以外の使用については、ライセンス許諾されておられません。
 - MPEG-4 ビデオ規格準拠のビデオ（以下「MPEG-4 ビデオ」と記載します）を符号化すること。
 - 個人的で且つ営利活動に従事していないお客様が符号化した MPEG-4 ビデオを復号すること。
 - ライセンス許諾を受けているプロバイダから取得した MPEG-4 ビデオを復号すること。
- その他の用途で使用する場合など詳細については、米国法人 MPEG LA, LLC にお問い合わせください。
- この製品は MPEG-4 Systems Patent Portfolio License に基づき、MPEG-4 システム規格準拠の符号化についてライセンス許諾されています。ただし、下記に該当する場合は追加のライセンスの取得およびロイヤリティの支払いが必要となります。
 - タイトルベースで課金する物理媒体に符号化データを記録または複製すること。
 - 永久記録および／または使用のために、符号化データにタイトルベースで課金してエンドユーザに配信すること。
- 追加のライセンスについては、米国法人 MPEG LA, LLC より許諾を受けることができます。詳細については、米国法人 MPEG LA, LLC にお問い合わせください。
- この製品は、AVC ポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) AVC 規格準拠のビデオ（以下「AVC ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または (ii) AVC ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化された AVC ビデオ、および／または AVC ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダから入手した AVC ビデオに限り）を復号するライセンスが許諾されています。その他の使用については、黙示的に一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C. から入手できる可能性があります。（[HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.MPEGLA.COM)）をご参照ください。
 - MPEG Layer-3 オーディオコーディング技術は Fraunhofer IIS および Thomson から実施許諾されています。

アプリケーションの更新について

この製品には、シャープ独自のアプリケーションがインストールされています。これらのアプリケーションは、改善のため更新することがあります。最新のアプリケーションの更新方法については、Web ページに詳細な説明があります。以下の URL をご覧になり、アプリケーションの更新をおこなってください。
(<http://www.sharp.co.jp/business/tablet/>)

付録

アフターサービスについて

■ 製品の保証について

この製品には保証書が付いています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡ししますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

保証期間はお買いあげの日から1年間です（ただし、バッテリー、バックライト、ペン先は消耗品ですので、保証の対象になりません）。

保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。

修理の際の取り外し、再設置に要する費用は、別途お客様負担となります。

製品のハードウェア部分に起因しない不具合について復旧作業をおこなう場合は、別途作業費を申し受けます。

■ 有寿命部品について

この製品の通常の使用において、製品の使用環境（湿度など）や使用頻度、経過時間等により、劣化／磨耗が進行し、寿命が短くなる可能性のある部品があります。これを「有寿命部品」と呼びます。

この製品には、下記の有寿命部品が含まれます。

ご使用状態によっては早期に部品交換（有料）が必要になる場合があります。

有寿命部品

バッテリー

■ 修理を依頼されるときは

先に取扱説明書をお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、使用をやめて、電源コードをコンセントから抜き、お買いあげの販売店または保証書に記載の修理・サービス相談窓口へ製品を「お持ち込み」のうえ、修理をお申し付けください。

ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

保証期間中

保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修性能部品について

この製品の補修性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後、5年間を基本としています。

ただし、故障箇所によっては、修理部品の不足などにより、修理ができない場合もあります。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

アフターサービスについてわからないことは、お買いあげの販売店または保証書に記載の修理・サービス相談窓口にお問い合わせください。

MEMO

お問い合わせ先 お問合わせの前にもう一度取扱説明書をご確認ください。



よくあるご質問など【シャープタブレットサポートページ】

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。

<http://www.sharp.co.jp/business/tablet/support/>



修理のご相談など【カスタマーセンター】（沖縄地区を除く）



おかけ間違いのないようご注意ください。

0570-005-008

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～17:40
（日曜・祝日および年末年始を除く）

■PHS・IP電話をご利用（沖縄地区を除く）の場合は…

電話 06-6794-9676

■沖縄地区の方は…

沖縄地区 「那覇サービスセンター」
098-861-0866（月～金 9:00～17:30）

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

シャープ株式会社 本

社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
ビジネスソリューション事業推進本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地
※住所・名称などは変わることがあります。（2014.1 現在）



J-Moss (JIS C 0950) で定められた特定化学物質の含有情報
http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/data_list/greenseal/jmoss/

Printed in China
14L ②